ウ 歳　　出

①決算状況

本年度一般会計の歳出決算状況は、次表に示すとおり、予算現額27,389,152,000円に対し、支出済額は27,248,299,483円であり、前年度に比べ567,603,172円(2.04%)の減少であり、執行率は99.49%で前年度より0.12ポイント高くなっている。

（単位：円・%）

区　分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A)−(B)−(C)	執行率 (B／A)
16　年　度	28,252,592,000	27,777,042,402	330,715,500	144,834,098	98.32
17　年　度	27,992,309,500	27,815,902,655	32,452,000	143,954,845	99.37
18　年　度	27,389,152,000	27,248,299,483	0	140,852,517	99.49
前年度比較増減	△ 603,157,500	△ 567,603,172	△ 32,452,000	△ 3,102,328	0.12

②款別歳出状況

本年度の款別歳出状況は、第19表　一般会計款別歳出一覧表に示すとおりである。

款別支出済額の構成比率の高いものをみると、民生費が24.04%、総務費が17.17%、衛生費が15.75%、土木費が13.23%、教育費が9.26%、公債費が7.51%、商工費が4.83%となっている。

支出済額を前年度と比較すると、総務費が1,128,703,482円(31.79%)、衛生費が1,030,701,569円(31.60%)、農林水産業費が21,636,183円(3.03%)、消防費が48,991,000円(5.42%)、それぞれ増加している。

一方、議会費が11,349,185円(3.73%)、民生費が151,332,963円(2.26%)、労働費が104,423,850円(29.18%)、商工費が155,501,558円(10.56%)、土木費が836,943,985円(18.84%)、教育費が1,167,530,486円(31.64%)、公債費が370,553,379円(15.33%)それぞれ減少している。

一般会計款別歳出一覧表

第19表

区　分	予算現額		支出済額		
	金　額	構成比率	金　額	構成比率	執行率
議会費	296,052,000	1.08	293,118,656	1.08	99.01
総務費	4,698,035,000	17.15	4,679,049,838	17.17	99.60
民生費	6,584,042,000	24.04	6,549,814,510	24.04	99.48
衛生費	4,310,869,000	15.74	4,292,643,286	15.75	99.58
労働費	254,204,000	0.93	253,427,400	0.93	99.69
農林水産業費	742,060,000	2.71	735,705,367	2.70	99.14
商工費	1,331,064,000	4.86	1,316,935,673	4.83	98.94
土木費	3,621,658,000	13.22	3,604,761,111	13.23	99.53
消防費	953,078,000	3.48	953,078,000	3.50	100.00
教育費	2,548,966,000	9.31	2,522,694,978	9.26	98.97
災害復旧費	0	−	0	−	−
公債費	2,047,124,000	7.47	2,047,070,664	7.51	100.00
予備費	2,000,000	0.01	0	−	−
合　計	27,389,152,000	100.00	27,248,299,483	100.00	99.49

③節別歳出状況

本年度の節別歳出状況は、p.48 の附表3　一般会計・特別会計節別歳出比較表に示すとおりである。

④不用額の状況

本年度の不用総額は140,852,517円であり、予算現額27,389,152,000円に対する割合は0.51%であり、前年度(143,954,845円、0.51%)に比べ3,102,328円減少している。

不用額を款別に見ると、民生費34,227,490円、教育費26,271,022円、総務費18,985,162円、衛生費18,225,714円、土木費16,896,889円、商工費14,128,327円、農林水産業費6,354,633円、議会費2,933,344円、労働費776,600円等となっている。

また、不用額50万円以上を科目別に見ると、p.50の附表4 一般会計歳出決算不用額調に示すとおりであるが、その内容を検討したところ、不用額の発生原因とその処理において不適当なものは認められなかった。

⑤予算流用状況

本年度における一般会計の予算流用状況は次のとおりである。

流用総額は166,007,017円であり、歳出総額27,248,299,483円に対して0.61％であり、前年度(180,025,604円、0.65%)に比べ、14,018,587円、7.79%減少している。

また、予算流用件数は279件で、前年度(267件)に比べ12件増加し、その内訳は、目内流用が267件で134,867,017円、目外流用が12件で31,140,000円となっている。

（単位：円・％）

翌年度繰越額		不用額			前年度比較決算額		
金額	構成比率	金額	構成比率	予算額対比	前年度決算額	比較増減額	増減率
0	－	2,933,344	2.08	0.99	304,467,841	△ 11,349,185	△ 3.73
0	－	18,985,162	13.48	0.40	3,550,346,356	1,128,703,482	31.79
0	－	34,227,490	24.30	0.52	6,701,147,473	△ 151,332,963	△ 2.26
0	－	18,225,714	12.94	0.42	3,261,941,717	1,030,701,569	31.60
0	－	776,600	0.55	0.31	357,851,250	△ 104,423,850	△ 29.18
0	－	6,354,633	4.51	0.86	714,069,184	21,636,183	3.03
0	－	14,128,327	10.03	1.06	1,472,437,231	△ 155,501,558	△ 10.56
0	－	16,896,889	12.00	0.47	4,441,705,096	△ 836,943,985	△ 18.84
0	－	0	－	－	904,087,000	48,991,000	5.42
0	－	26,271,022	18.65	1.03	3,690,225,464	△ 1,167,530,486	△ 31.64
0	－	0	－	－	0	－	－
0	－	53,336	0.04	0.00	2,417,624,043	△ 370,553,379	△ 15.33
0	－	2,000,000	1.42	100.00	0	－	－
0	－	140,852,517	100.00	0.51	27,815,902,655	△ 567,603,172	△ 2.04

（3）特　別　会　計

決算概要

本年度の各特別会計の決算状況は、第20表　特別会計決算状況総括表に示すとおりである。

特別会計「14会計」の予算総額 21,153,618,000 円に対して、歳入決算額 21,184,278,081 円（執行率 100.14%）、歳出決算額 21,061,737,646 円（執行率 99.57%）で、歳入歳出差引 122,540,435 円の剰余金を生じた。

不納欠損額95,840,027 円の内訳は、国民健康保険税80,878,826 円、下水道使用料1,974,974 円、介護保険料12,986,227 円である。

また、収入未済額1,313,432,678 円の内訳は、簡易水道使用料336,170 円、国民健康保険税1,103,202,902 円、下水道事業受益者分担金及び負担金14,138,495 円、下水道使用料103,772,342 円、下水道事業国庫補助金28,300,000 円、下水道事業債27,500,000円、農業集落排水施設使用料145,340 円、介護保険料等36,037,429 円である。

第20表　**特別会計決算状況総括表**

区　分	予算現額 (A)	歳入			
		調定額 (B)	収入済額 (C)	不納欠損額 (D)	収入未済額 (B)−(C)−(D)
港湾施設事業	18,839,000	38,487,197	38,487,197	0	0
都市計画土地区画整理事業	774,000	882,674	882,674	0	0
簡易水道	208,382,000	211,557,815	211,221,645	0	336,170
国民健康保険（事業勘定）	5,793,839,000	7,006,692,283	5,822,610,555	80,878,826	1,103,202,902
国民健康保険（施設勘定）	25,297,000	27,735,326	27,735,326	0	0
下水道事業	4,075,934,000	4,206,649,852	4,030,964,041	1,974,974	173,710,837
地方卸売市場	36,535,000	36,414,804	36,414,804	0	0
老人保健	6,023,114,000	6,023,141,023	6,023,141,023	0	0
漁業集落環境整備事業	31,485,000	31,641,488	31,641,488	0	0
農業集落排水事業	274,088,000	274,076,020	273,930,680	0	145,340
介護保険(保険事業勘定)	3,651,332,000	3,700,882,964	3,651,859,308	12,986,227	36,037,429
介護保険(サービス事業勘定)	6,382,000	6,083,500	6,083,500	0	0
産業団地整備事業	701,021,000	701,021,791	701,021,791	0	0
敦賀きらめき温泉	306,596,000	328,284,049	328,284,049	0	0
合　計	21,153,618,000	22,593,550,786	21,184,278,081	95,840,027	1,313,432,678

最近３か年の特別会計を総括した決算状況は、次表に示すとおりである。

（単位：円）

区　分	予 算 現 額 (A)	歳 入 決 算 額 (B)	歳 出 決 算 額 (C)	剰 余 金 (B) － (C)
16 年 度	21,609,106,000	21,546,736,376	21,368,920,734	177,815,642
17 年 度	22,352,440,000	22,406,545,721	22,331,734,724	74,810,997
18 年 度	21,153,618,000	21,184,278,081	21,061,737,646	122,540,435
前年度比較増減	△ 1,198,822,000	△ 1,222,267,640	△ 1,269,997,078	47,729,438

（単位：円・％）

		歳 出				本 年 度 剰 余 金
執 行 率 （C／A）	収 入 率 （C／B）	支 出 済 額 (E)	翌 年 度 繰 越 額 （F）	不 用 額 (A) － (E) － (F)	執 行 率 （E／A）	(C) － (E)
204.30	100.00	18,555,911	0	283,089	98.50	19,931,286
114.04	100.00	774,000	0	0	100.00	108,674
101.36	99.84	207,272,558	0	1,109,442	99.47	3,949,087
100.50	83.10	5,784,627,215	0	9,211,785	99.84	37,983,340
109.64	100.00	24,586,779	0	710,221	97.19	3,148,547
98.90	95.82	4,012,069,982	58,661,000	5,203,018	98.43	18,894,059
99.67	100.00	35,731,969	0	803,031	97.80	682,835
100.00	100.00	6,022,744,051	0	369,949	99.99	396,972
100.50	100.00	30,043,810	0	1,441,190	95.42	1,597,678
99.94	99.95	272,073,579	0	2,014,421	99.27	1,857,101
100.01	98.68	3,647,692,099	0	3,639,901	99.90	4,167,209
95.32	100.00	6,083,500	0	298,500	95.32	0
100.00	100.00	699,246,984	0	1,774,016	99.75	1,774,807
107.07	100.00	300,235,209	0	6,360,791	97.93	28,048,840
100.14	93.76	21,061,737,646	58,661,000	33,219,354	99.57	122,540,435

ア　港湾施設事業会計

決算概況は次表のとおりである。

決　算　概　況

（単位：円・％）

区　分	予算現額	決算額		歳入歳出差引額	執行率	
		歳　入	歳　出		歳　入	歳　出
18　年　度	18,839,000	38,487,197	18,555,911	19,931,286	204.30	98.50
17　年　度	22,329,000	40,780,332	21,479,172	19,301,160	182.63	96.19
増　減	△ 3,490,000	△ 2,293,135	△ 2,923,261	－	－	－

款　別　比　較

（単位：円・％）

区　分		18年度		17年度		前年度比較	
		決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	使用料及び手数料	18,550,128	48.20	18,468,088	45.29	82,040	0.44
	繰越金	19,301,160	50.15	21,620,239	53.01	△ 2,319,079	△ 10.73
	諸収入	635,909	1.65	692,005	1.70	△ 56,096	△ 8.11
	合計	38,487,197	100.00	40,780,332	100.00	△ 2,293,135	△ 5.62
歳出	港湾施設事業費	1,808,539	9.75	4,731,800	22.03	△ 2,923,261	△ 61.78
	公債費	16,747,372	90.25	16,747,372	77.97	0	0.00
	予備費	0	－	0	－	0	－
	合計	18,555,911	100.00	21,479,172	100.00	△ 2,923,261	△ 13.61
歳入歳出差引額		19,931,286	－	19,301,160	－	－	－

本年度の決算状況は、歳入が38,487,197円、歳出が18,555,911円であり、前年度に比べ歳入が2,293,135円、歳出が2,923,261円減少している。

歳入の使用料及び手数料18,550,128円は、上屋使用料と野積場等使用料である。

歳出の港湾施設事業費1,808,539円は、上屋管理費（上屋管理経費）である。

イ　都市計画土地区画整理事業会計

決算概況は次表のとおりである。

決　算　概　況

（単位：円・％）

区　分	予算現額	決算額		歳入歳出差引額	執行率	
		歳　入	歳　出		歳　入	歳　出
18 年 度	774,000	882,674	774,000	108,674	114.04	100.00
17 年 度	809,000	1,211,783	809,000	402,783	149.79	100.00
増　減	△ 35,000	△ 329,109	△ 35,000	－	－	－

款　別　比　較

（単位：円・％）

区　分		１８年度		１７年度		前年度比較	
		決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	使用料及び手数料	9,100	1.03	16,050	1.32	△ 6,950	△ 43.30
	清算金収入	462,523	52.40	742,857	61.30	△ 280,334	△ 37.74
	繰越金	402,783	45.63	433,176	35.75	△ 30,393	△ 7.02
	諸収入	8,268	0.94	19,700	1.63	△ 11,432	△ 58.03
	合計	882,674	100.00	1,211,783	100.00	△ 329,109	△ 27.16
歳出	諸支出金	774,000	100.00	809,000	100.00	△ 35,000	△ 4.33
	合計	774,000	100.00	809,000	100.00	△ 35,000	△ 4.33
歳入歳出差引額		108,674	－	402,783	－	－	－

本年度の決算状況は、予算現額774,000円に対して、決算額は歳入が882,674円、歳出が774,000円であり、歳入歳出差引額108,674円を翌年度へ繰り越している。

歳入は、清算金収入（清算徴収金）、繰越金、使用料及び手数料、諸収入である。

歳出は、諸支出金(一般会計繰出金)である。

ウ 簡易水道会計

決算概況は次表のとおりである。

決 算 概 況

(単位：円・％)

区 分	予算現額	決算額		歳入歳出差引額	執行率	
		歳 入	歳 出		歳 入	歳 出
18 年 度	208,382,000	211,221,645	207,272,558	3,949,087	101.36	99.47
17 年 度	236,235,000	236,117,645	234,483,947	1,633,698	99.95	99.26
増 減	△ 27,853,000	△ 24,896,000	△ 27,211,389	−	−	−

款 別 比 較

(単位：円・％)

区 分		18年度		17年度		前年度比較	
		決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	分担金及び負担金	7,440,000	3.52	9,775,000	4.14	△ 2,335,000	△ 23.89
	使用料及び手数料	27,051,665	12.81	24,585,593	10.41	2,466,072	10.03
	国庫支出金	99,363,000	47.04	81,162,000	34.38	18,201,000	22.43
	財産収入	3,269	0.00	1,557	0.00	1,712	109.96
	繰入金	42,126,000	19.95	76,222,731	32.28	△ 34,096,731	△ 44.73
	繰越金	1,633,698	0.77	2,850,771	1.21	△ 1,217,073	△ 42.69
	諸収入	2,304,013	1.09	8,219,993	3.48	△ 5,915,980	△ 71.97
	市債	31,300,000	14.82	33,300,000	14.10	△ 2,000,000	△ 6.01
	合計	211,221,645	100.00	236,117,645	100.00	△ 24,896,000	△ 10.54
歳出	簡易水道事業費	109,505,685	52.83	149,658,797	63.82	△ 40,153,112	△ 26.83
	温泉給湯事業費	97,766,873	47.17	84,825,150	36.18	12,941,723	15.26
	予備費	0	−	0	−	0	−
	合計	207,272,558	100.00	234,483,947	100.00	△ 27,211,389	△ 11.60
歳入歳出差引額		3,949,087	−	1,633,698	−	−	−

本年度の決算状況は、歳入が211,221,645円、歳出が207,272,558円であり、前年度に比べ歳入が24,896,000円、歳出が27,211,389円減少している。

簡易水道事業費の主な事業は、簡易水道改良工事1,995,000円、山簡易水道送配水管移設事業7,440,000円、西浦地区簡易水道統合整備事業（補助7,659,000円、単独28,041,000円）である。

温泉給湯事業費の主な事業は、高野配水池整備事業90,000,000円、トンネル温泉導湯管整備事業6,300,000円である。